

2020年10月 定例観察会報告書

世話人代表 山本正秋

日 時	2020年10月24日(土) 10:00~12:30			報告者：左川健三
探鳥地	菊水山			天候：晴れ
参加人数	25期：7名 26期：7名 27期：5名	顧問・相談役 2名	総計 21名	
観察コース	菊水山 NTT 管理道路入口から菊水山の自動車道を登る			
観察概要	<p>最初に堀池顧問より「観察ガイド」により概要説明。今日の主役はムギマキでシベリアから東南アジアに渡る時に、ここがその中継地になっている。その他に見られる鳥はキビタキ、オオルリ(メス)、メジロが観察されるとの説明がありました。観察ポイントとしては第1、第2、第3ポイントがあるとのこと。</p> <p>早速、登り始めてアオゲラの巣がありました。子供は蛇に食べられるとのこと。</p> <p>自然界には人間と違って厳しい環境があります。周りの樹木も紅葉が始めつています。白木という木が一番早く紅葉になるそうです。森林浴をしながら第3ポイントでカラスザンショウの実を食べにくるムギマキ、オオルリ、メジロを見ることができましたが、なかなかゆっくりと観察をさせてくれません。第1ポイントでは約10名のカメラマンが望遠カメラで待機をしていました。我達も30分くらいゆっくりと観察。</p> <p>少し登った広場で今日の鳥合わせをして、解散。大半の方は頂上まで登って、素晴らしい神戸の景色を見ながら昼食をしました。</p> <p>【観察できた鳥】エナガ、キジバト、キセキレイ、キビタキ、コゲラ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、ムギマキ、メジロ、ヤマガラ、オオルリ (11種類)</p>			
感想	<p>絶好の天気にも恵まれました。気温も少しひんやりとしていましたが、気持ちよく森林浴ができました。念願のムギマキは姿を見ることはできるのですが、ゆっくりと観察をさせてくれないのが残念でした。</p>			
次回予定	<p>次回例会は月11日28日(土) 森林植物園です。</p> <p>詳細は後日連絡いたします。</p>			



ムギマキの観察風景



菊水山の頂上